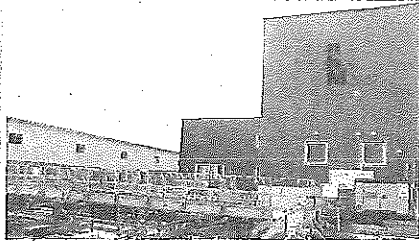


当会会員のシンセメック(株)(石狩市) 様が
5月10日付の日刊工業新聞に紹介されました。



シンセメック

航空分野進出で新工場

2億円投資 10月稼働目指す

【札幌】シンセメック(北海道石狩市、布川丈嗣社長、01333・75・6600)は、航空機関連などの新分野進出を見据え、工場を新設する。石狩市の同社敷地内に延べ床面積約800平方メートルの建屋を設ける。設備も含めて総工費は約2億円を見込む。8月に完成し、10月に稼働する予定だ。



シンセメックは新工場に従来の工場から設備

を移設するとともに新たな設備も導入し、大型の機械加工に対応できるようにする。今

建設中の新工場(北海道石狩市)

後、航空機関連などへの事業参入も視野に入っており、より幅広い分野に挑戦できる体制を整えていく意向だ。

加工機械も手がける。16年1月期の売り上げは約15億4000万円。

同社は自動車メーカーなど向けを中心に各種設備の受注生産を主力としている。

松本英一会長は「万能性のある会社として体制づくりに取り組んでいる。分野を問わず、ニーズがあるところには入り込んでいき

近年では「カボチャ乱切り装置」など食品

たい」としている。